

伊賀市 「事務事業評価」 結果総括シート(2次評価シート)

(4) 評価実施年度	平成 19 年度
------------	----------

(5) 評価責任者職名	生活環境部長
-------------	--------

(6) 評価責任者氏名	永持 嘉宣
-------------	-------

(7) 評価者	伊賀支所長、鳥ヶ原支所長、阿山支所長、大山田支所長、青山支所長
---------	---------------------------------

(1) 政策	コード 12	名称 (7) 環境への取り組みが進むまちづくり
(2) 基本施策	コード 26	名称 環境問題などに協働して取り組む
(3) 生活課題	26	ダイオキシン汚染など、長い時間がたたないと分からない問題にも、住民が意識を持っている

(9) 継続・新規 (19.20.21.22)	コード	(10) 事務事業名	コード	(11) 担当部課名	(12) 事業費(千円)			(13) 投入人員(人)	主な成果(新規事業の場合は目標) (14) 指標名	指標の数値		(17) 指標の単位	(18) 評価類型	1次評価結果					2次評価					(33) その他の改革 改善点について			
					H18 決算額	H19 予算額・ 補正要 求額	H20 要求 見込額			(15) 17年度	(16) 18年度			個別評価				(25) 1次評 価修正 有・無	(26) 修正点	(27) 修正の理由	(28) 改革改善 案修正の 有・無	(29) 修正点	(30) 優先 度 区分		(31) 方向 性	(32) 方向性の評価につ いて	
														(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度	(22) 効率性										(23) 総合 評価
19・新 規・当 初	0004	(仮称) 治田ふれあいプラザ整備事業	100100	市民生活課	-	9,470	83,600	0.5	環境問題対応 件数	49	61	件		4	4	-	4	A	無					1G	f	事業の推進を図る。	
継続	0540	産業廃棄物最終処分場周辺 環境整備事業	100200	環境政策課	19,860	20,160	20,160	0.3	事業実施件数	8	9	件		4	4	4	4	A	無					1G	f	コストと成果を維持す る。	
継続	528-5	環境保全負担事業	100200	環境政策課	51,041	48,677	48,647	1.0	受入した一般 廃棄物の量	89	87	1000t		4	4	4	3	A	無					2G	f	コストと成果を維持す る。	
継続	0530	環境保全対策事業	100800	清掃事業課	15,796	22,861	23,961	1.8	不法投棄物の 撤収処分量	16,361	18,635	kg		4	2	2	4	C	無					2G	b	コストを維持し不法投 棄防止に努める。	
継続	0531	環境保全対策事業	552000	伊賀生活環境課	8,870	4,744	4,744	0.6	雑草等除去実 施比率(実施 箇所/勧告通 知)		32	%		4	3	3	4	A	無					2G	b	コストを維持し不法投 棄防止に努める。	
継続	0532	環境保全対策事業	602000	鳥ヶ原生活環境課	8,449	3,738	3,738	0.5	不法投棄処理 件数	35	46	件		4	4	3	4	A	無					2G	b	コストを維持し不法投 棄防止に努める。	
継続	0533	環境保全対策事業	652000	阿山生活環境課	7,320	7,250	5,810	0.8	不法投棄処理 件数	70	80	件		4	4	4	4	A	無					2G	b	コストを維持し不法投 棄防止に努める。	
継続	0534	環境保全対策事業	702000	大山田生活環境 課	6,833	5,522	5,522	0.7	不法投棄処理 件数	76	51	件		4	3	3	4	A	無					2G	b	コストを維持し不法投 棄防止に努める。	
継続	535-1	環境保全対策事業	752000	青山生活環境課	6,007	5,940	5,940	0.8	雑草等除去実 施比率(実施 箇所/勧告通 知)	52	48	%		4	3	4	4	A	無					2G	b	コストを維持し不法投 棄防止に努める。	
継続	528-2	ごみ不法投棄防止対策事業	100200	環境政策課	1,423	1,008	1,008	0.1	啓発活動の実 施		6	箇所		3	3	4	3	C	無					3G	c	コストを縮減し事業効 果の向上を図る。	
継続	528-1	環境基本計画策定事業	100200	環境政策課	9,913	1,883	1,883	0.2	年度ごとの目 標事業の達成 率	H19で80	H20で80	%		4	4	4	4	A	無					4G	d	経費を縮減し進行管 理に努める。	